

資料4. 村上総合病院移転後の跡地で想定される機能と考え方（案）

〔跡地利用で想定される機能と考え方〕

案	A	B	C	D	E	F	G	H
機能	児童福祉	高齢者福祉	文化・交流	観光交流	防災拠点	公園・広場	駐車場	商業
具体的な施設イメージ	○統合保育園 ○病児・病後児保育施設 ○地域子育て支援センター	○デイサービス ○老人ホーム ○介護支援センター等	○文化センター ○体育施設	○観光交流センター ○観光物産館	○防災センター（避難施設等）	○地区公園※ ○広場（オープンスペース）	○有料駐車場	○小売店 ○飲食店 ○アミューズメント
考え方	・統合保育園は現時点での市の構想。既存施設老朽化に伴う対応。 ・病児・病後児保育施設は市内に無く、県の意向もあり。	・近年は民間法人が運営。行政は支援する側。 ・市街地内の既存施設との調整(需要確認)が必要。 ・グループホームや高齢者専用賃貸住宅による定住人口増の可能性もあり。	・多様な世代の利用・交流が可能(子供、学生、社会人、高齢者など) ・体育館やフィットネスジムなど体育施設へのニーズもあり。	・観光来訪者を対象とした村上市街地の観光拠点(体験型施設) ・屋外イベント対応は、近接する旧ジャスコ跡地(多目的広場)等での対応が現実的。	・有事の際に、近接する旧ジャスコ跡地(多目的広場)と一体となった防災拠点化(拠点指定避難所)は可能。 ・備蓄倉庫や飲料水兼用耐震性貯水槽等の設置。 ・非常時に機能するサブ機能。	・地区及び村上市街地のセントラルパーク ※地区公園:主として徒歩圏内に居住する者の利用に供することを目的とする公園で誘致距離1kmの範囲内で1箇所当たり面積4haを標準として配置するもの	・立体駐車場は、維持管理等を含めコスト的に課題多い。	・大規模小売店舗の立地は敷地規模的に限界あり。 ・若者や子供連れなど、ターゲットを絞った店(テナント)。 ・他施設との併設によるテナント型が現実的。
市民意向 (一般アンケート結果。「2つ選択」で選択された割合)	—	35%	24%	20%	9%	20%	13%	28%
活性化(賑わい創出)への寄与	○ ・地区内の散歩など園児による賑わい創出 ・保護者による周辺施設利用も見込まれる。	△ ・施設内で行動が完結する人が多い。	◎ ・日常的な利用が可能。 ・多様な市民が利用。交流連携の場としての活用が見込まれる。	○ ・来訪者による周辺利用(買い物・食事等) ・観光者の季節変動あり	— ※非日常的な機能であり活性化は見込めない。	○ ・多様な交流連携の場として活用が見込まれる。 ・日常的な利用がどの程度見込まれるか。	— ※駐車場単独では活性化は見込めない。	◎ ・日常的な買い物、飲食など。 ・チャレンジジョブなど市民主体の場としての活用。
配慮事項・ポイント、想定される課題等	○市街地内の既存保育園は老朽化が進行 ○病児・病後児保育の必要性あり。 ○送迎車の集中による道路混雑が予想 ○他機能との組み合わせ可能 ○建物整備が伴う	○民間による運営が基本。誘致可能か？ ○公共空間としては制約が多い(他機能との組み合わせはハードル高い)	○地区内に中央図書館・生涯学習推進センターあり。機能連携、相互補完も可能。 ○他機能との組み合わせ可能 ○建物整備が伴う	○駅前に観光案内所が新設された。 ○建物整備が伴う場合あり。 ○観光来訪者(のみ)を対象とした場合、持続が可能か？	○旧ジャスコ跡地でも対応可能？ ○日常の賑わい創出に寄与するか？ ○サブ機能として他との組み合わせ可能 ○建物整備が伴う	○旧ジャスコ跡地で対応する方が現実的？	○旧ジャスコ跡地で対応する方が現実的？	○出店の可能性があるか？持続が可能か？ ○小規模なテナントを設けることで他の機能との組合せ可能 ○既存商業機能との共存は可能か？ ○建物整備が伴う

<今後の検討のポイント>

- 病院移転後の跡地は、複数の機能を持たせ「多目的」な活用
- 「病院移転後跡地」と「旧ジャスコ跡地」を一体とした活用
- 周辺の社会資本【既存施設(機能)】を考慮した活用



〔跡地検討のキーワード〕

- ①公共性 ②共存 ③調和 ④活性化 ⑤費用対効果